股関節機能判定基準

術前·術後	病院名	i	記入者氏名		記入日	
カルテ番号	患者氏名			手術名		
 手術年月	性別	男•女	年齢	歳		

	痛		可動域				
	右	左		右	左		
股関節に関する愁訴が全くない	40	40	屈曲				
放送即に送する心部が主くない	40		伸展				
不定愁訴(違和感,疲労感)があ	ā 35	35	外転				
るが痛みはない			内転				
歩行時痛みはない(ただし歩行 開始時あるいは長距離歩行後 疼痛を伴う)	30	30	点数注) 屈曲 外転				
自発痛はない歩行時疼痛はある が, 短時間の休息で消失	20	20	- 注)関節角度を10度刻みとし、 屈 る. ただし屈曲120°以上は全て する. 屈曲拘縮のある場合これを	12点, 外転30°	。以上は8点と		
自発痛は時々ある. 歩行時疼痛 があるが休息により軽快	10	10					
持続的に自発痛または夜間痛 がある	0	0					
歩行	能力			日常生活動作			
歩行 長距離歩行, 速歩が可能, 歩容に		20		日常生活動作 容易	困難	不能	
長距離歩行, 速歩が可能, 歩容に	t正常		腰かけ		困難	不能 0	
長距離歩行, 速歩が可能, 歩容に 長距離歩行, 速歩が可能であるか	t正常	20 18	腰かけ 立ち仕事(家事を含む)注1)	容易	4.7		
長距離歩行、速歩が可能、歩容に 長距離歩行、速歩が可能であるか を伴う 対なしで、約30分または2km歩行	は正常 が、軽度の跛行 行可能である。	18	2.7	容易	2	0	
長距離歩行、速歩が可能、歩容に 長距離歩行、速歩が可能であるか を伴う 杖なしで、約30分または2km歩行	は正常 が、軽度の跛行 行可能である。		立ち仕事(家事を含む)注1)	容易 4 4	2	0	
長距離歩行、速歩が可能、歩容に 長距離歩行、速歩が可能であるが を伴う 杖なしで、約30分または2km歩行 破行があるが日常屋外活動に支	は正常 が、軽度の跛行 行可能である。 障がない。	18	立ち仕事(家事を含む)注1) しゃがみこみ・立ち上がり注2)	容易 4 4 4	2 2 2	0 0	
	は正常 パ、軽度の跛行 行可能である。 造がない。 は約500m歩	18	立ち仕事(家事を含む)注1) しゃがみこみ・立ち上がり注2) 階段の昇り降り注3)	容易 4 4 4 4 4	2 2 2 2 2 2	0 0 0 0	
長距離歩行、速歩が可能、歩容に 長距離歩行、速歩が可能であるが を伴う 杖なしで、約30分または2km歩行 跛行があるが日常屋外活動に支 杖なしで10~15分程度、あるい 行可能であるが、それ以上の場合 である、跛行がある	は正常 パ、軽度の跛行 行可能である。 造がない。 は約500m歩	18	立ち仕事(家事を含む)注1) しゃがみこみ・立ち上がり注2) 階段の昇り降り注3) 車バスなどの乗り降り 注1)持続時間30分. 休息を要する	容易 4 4 4 4 4 4 5場合,困難とす	2 2 2 2 2 2	0 0 0 0	
長距離歩行、速歩が可能、歩容に 長距離歩行、速歩が可能であるかを伴う 杖なしで、約30分または2km歩行 跛行があるが日常屋外活動に支 杖なしで10~15分程度、あるい 行可能であるが、それ以上の場合	は正常 パ、軽度の跛行 行可能である。 造がない。 は約500m歩	18 15	立ち仕事(家事を含む)注1) しゃがみこみ・立ち上がり注2) 階段の昇り降り注3) 車バスなどの乗り降り 注1)持続時間30分. 休息を要する とする	容易 4 4 4 4 4 5場合, 困難とす	2 2 2 2 2 2	0 0 0 0 0	